みんなで節水
17号
2001 Aug.

NOPPO FUN
Monthly News

発行所
Noppo
編集・監修
のっぽ公報班

地球温暖化 Vol.2

温暖化を防ぐためには「温室効果ガス（新聞16号参照）」を生成する二酸化炭素の排出を削減すればいいんです。

二酸化炭素は私たちの生活の中からたくさん出ています。電気、ガス、灯油、ガソリンなどを消費すると発生します。電気は消費するときではなく発電の段階で石油を燃やすので発生します。ガス、灯油は燃焼時に発生します。もちろん自動車を運転してガソリンを燃焼させても発生します。エネルギー消費とは関係ない部分、例えばティッシュペーパーを使う場合も原料となる木材を運んできて、工場で製品を製造し、家庭に運ばれごみになり焼却されるという工程の中でエネルギーを消費しています。

このような、家庭生活から間接的に排出されるCO_2まで含めると、日本で排出されるCO_2の約半分は家庭生活に関係しているのです（約47.5%と言われています）。

もちろん生活にはエネルギーやいろいろなものは必要不可欠ですが、一人一人が少しづつ減らすことで、温暖化を防ぐことができます。

省エネルギー

電力消費量の多い家電製品は、エアコン、冷蔵庫、照明、テレビです。

この4つの家電製品について、特に次のことに気をつけましょう。

■エアコン

夏寒く、冬暑い生活。そんなエアコンの使い方をしていませんか。暑ければ脱ぐ、寒ければ着る。これが基本です。

・使用時間を減らす
・夏28度、冬19度に設定
・定期的にフィルターを掃除

■冷蔵庫

冷蔵庫は1日24時間つけっぱなしで、しかも電力をたくさん消費する家電。それだけに節電する余地は多そうですね。

・ものを詰め込み過ぎない
・無駄な開閉は減らす

■照明機器

誰もいない部屋やお風呂場などの明かりがあかあかとついている、めったに通らない廊下や階段の電気がつけっぱなし・・・そんなことはありませんか。

省エネの基本中の基本です。

・部屋を出るときは消す
・電灯は基本的に蛍光灯と白熱灯に代える

■テレビ

テレビのリモコン。非常に便利です。動く必要がありません。テレビを消すときも手元でピッ。でも、それでは完全に電気は切れていないのです。次にリモコンでつけるまで待っている間にわずかに流れている電気。今、この待機電力が問題になっています。寝る前や出かけるときぐらいは、リモコンでなく主電源を切りましょう。

・使用しないとき主電源を切る
・見ていないときは消す。

その他

省エネルギー以外にも、不要なものは買わない、買ったものは大切に使う、資源ごみはリサイクルに出すといったことがCO_2の減少につながります。

クリーンエネルギーへの転換も二酸化炭素を減らします。水太なすだ水かラワすとき
や光で人温と一パにこです。
力陽ど個と器ソーるがま

左の図は、主要国の一人あたりの二酸化炭素排出量です。（ちょっと古くてすみません）

	1990年	1994年
アメリカ	6．1	6．2
カナダ	5．1	5．1
オーストラリア	4．8	5．0
ドイツ	3．7	3．3
イギリス	3．0	2．9
日本	2．7	3．0

主要国の一人当たり二酸化炭素排出量　（トン）

温暖化がこのまま進めば、まじでやばいです。大きな規模でクリーンエネルギーへの転換などもありますが、一人一人で出来る省エネルギーなどの二酸化炭素を削減する努力を出来ることから率先してやりましょう。

PRIVATE